

伊豆諸島北部では**土砂災害に注意**して下さい。東京地方と伊豆諸島では、明日にかけて**落雷、降ひょう、竜巻などの激しい突風、強風や高波に注意**して下さい。

今日は、前線上の低気圧が西日本から東日本の太平洋沿岸を進んくる見込みです。また、湿った空気が流れ込んでいる影響で、大気の状態が不安定となっています。

このため、関東甲信地方は、曇りで、昼過ぎから夕方には雨となって、雷を伴って激しく降る所もあるでしょう。

明日は、前線上の低気圧が未明から明け方にかけて関東地方の沿岸部を通過する見込みです。また、その後も湿った空気の影響で大気の状態が不安定でしょう。

このため、関東地方南部と甲信地方では明け方まで雨、関東地方北部は朝晩を中心に雨となる所が多く、雷を伴うでしょう。日中は晴れる時間もある見込みです。

関東近海は、今日から明日にかけて**波が高い**でしょう。また、**濃い霧のため見通しの悪い所があります**ので船舶は合わせて注意して下さい。

【 土日のお天気 】

	10日(Sat)	11日(Sun)
	天気 最高/最低	天気 最高/最低
札幌	☉ 26/ 20	☉//○ 27/ 20
秋田	●→○ 29/ 22	☉//○ 27/ 21
仙台	○/● 30/ 22	☉→● 29/ 22
宇都宮	☉//● 31/ 22	☉//● 28/ 22
東京	☉/● 31/ 24	☉/● 29/ 24
横浜	☉/● 31/ 23	☉/● 29/ 23
長野	☉//○ 29/ 19	☉//● 28/ 19
静岡	☉/● 31/ 23	☉→● 27/ 23
名古屋	○/● 34/ 23	☉→● 27/ 24
新潟	○//☉ 29/ 23	☉→● 28/ 22
金沢	☉//○ 28/ 22	☉→● 25/ 22
大阪	☉//○ 31/ 24	☉//● 28/ 24
神戸	☉//○ 30/ 24	☉//● 27/ 25
広島	○//☉ 30/ 23	☉//● 26/ 23
松江	☉//○ 28/ 22	☉//● 30/ 23
高松	○→☉ 31/ 25	☉//● 28/ 24
高知	○→☉ 29/ 23	● 28/ 24
福岡	○→● 31/ 23	☉//● 27/ 24
鹿児島	☉→● 31/ 23	☉//● 29/ 25
那覇	○→☉ 30/ 27	○//☉ 32/ 27

(○:晴れ, ☉:くもり, ●:雨, *:雪→:のち, //:時々, /:一時)

【 お天気モード 】

「 中国NOW その1 (油糧種子増産へ) 」 2010年6月26日の日記

アジアの大国として、今では、巧みな外交力と圧倒的な資金・外貨保有高で、我が国よりもはるかに大きな存在感が日々強まっている、隣国・中国の今を、取り上げてゆきたい。そのことに、よって、我が国の直面している課題や強い弱みが浮きあげってくるものと信じています。

その1. 油糧種子増産へ

中国政府の幹部である陳氏の都内が先日、都内で講演しました。

1. 同国の食料需給は当面均衡しているが、農業の弱体化の懸念がある。戸籍上の農民5億2000万人のうち、2億5000万人が離農している。農村の空洞化、兼業化、農家の高齢化が進展している。
2. 経済発展に伴い食用油の需要が高まり、大豆などの輸入が増えている。油脂需要は約2400万トン、国内の生産量は約950万トン。昨年は国内生産量の3倍を(はるかに超える)4250万トンの搾乳用大豆を輸入した。
3. 国内生産を増やすとしても、作付け面積を増やすには限界がある。輸入量に相当するには約6億ムーが必要だが、昨年の総作付け面積は23億3000万ムーで、穀物生産向けの16億ムーを除くと約7億ムーしか残らない。

(農業新聞7月4日 より編集)

【 感想 】

このニュースには、経済大発展中の中国の現状の課題が見え隠れしています。

1. 戸籍上の農民の半数近くが、既に離農している。このことで、農村の空洞化と高齢化が同時並行で進んでいるという実態。我が国の総人口の2倍近くの農家が、もはや兼業しないとやっていけない。その規模からすれば、日本の比ではない、農村のおいてけぼり状態。農民の去ってしまった農村の活用策が気になります。また、触れられていない、高齢化の双子の問題、少子は極めて深刻と想われる。
2. 経済発展に伴う、沿岸都市部の富裕層や都市生活者の食生活の変貌で、トウモロコシや大豆などの油脂性農産物の輸入超過の急拡大。都市部と農村部の食生活との格差も大きくなる一方。作付け面積が既に飽和していることから、需用に応える農地は残されていない。新たな開拓知を選択するのか農村より都市化を続けるのかで、13億の民の今後が左右されそうだ。
3. 同日付の記事によれば豪雨災害で、死者・不明465人(中国南部6月中旬から末までの記録)
 - ・倒壊と損壊の家屋は107万軒。経済損失は645億元(約8350億円)を超えた。
 - ・被害の大きかった貴州省では6月28日、安順市郊外の山崩れで99人が生き埋め。死者・不明者のうち、48人が15歳以下の子ども、22人が60歳以上だった。

被災者の内訳では、7割強が子どもと高齢者となっている。このことから、農村部の将来の災害対策の課題も鮮明となっている。我が国でも全く同じことが発生している。都市部で稼ぎ農村部で自然災害による被災額の拡大というアンバランスが広がる懸念がある。

農村の問題は国家の避けて通れない問題ととらえ、即刻取り組む重要性が明らかにされている。

【 e 健康生活 】

「 肝障害予防にはみかんジュース 」 2010年7月8日の日記に加筆

みかんジュースを継続的に飲むと、アルコール性肝障害の予防につながる可能性があることが、西野教授(京都府医大)の試験で分かりました。7日の果樹試験研究推進協議会の総会で発表。

【 試験概要 】

1. 1日の飲酒量が日本酒換算で2合(360ml)程度で、肝機能正常な男性13人を対象とした。
2. 調整したみかんジュースを12週間にわたり毎日1パック飲んだ。
3. アルコール性肝障害の指標となる γ GTP値を比較したところ、13人中11人で減少した。
4. 試験開始時の同平均値は、よく酒を飲む人で、飲酒レベルが中程度となる、85.5から、終了時は73.7に下がった。

西野教授の話)

「かんきつには**インシトール**など、がん予防に有効となる機能性の因子が含まれている。」と、みかん成分のさまざまな可能性を強調した。

(農業新聞7月8日 より編集)

【 感想 】

ビタミンCが多く含まれている食品として、かんきつ類、ベリー類、とまと、カリフラワーや緑黄色野菜などがあります。中でも、晩秋から冬場にかけてが旬のみかん類は日本の誇るビタミンCの代表。冬の季節に流行する風邪に減法効果的として知られ、皮をむきむきおしゃべりにぴったりとし、家族の会話を楽しむ団欒にもってこいのスーパーフルーツですね。

そのビタミンCは風邪の他、お肌にもよいし、何よりもがんに効果的とされています。昨今、我が国の食生活で増えてきた、ハム、ソーセージ、ベーコンなどの加工食品に多く含まれる**硝酸塩**、それと**二級アミン**(魚

肉に多い)が胃の中で一緒になると、**発がん物質「ニトロソアミン」**が作られるといわれています。そんなとき、このビタミンCが大活躍し、ニトロソアミンを作らせない。

そして、今回は肝障害にも効果があるらしいという。ただし、飲酒はほどほどにしないと、ビタミンCを山ほど採っても、効果が薄いかもしれませんね。飲酒と一緒にタバコを吸うというのは最悪。そんな人は、健康管理よりも、喫煙から抜け出せない意志の弱さを克服するために、せつせと**メンタルトレーニングに通う**かないでしょう。**受動喫煙の被害を蒙る家族の困り顔をケータイの待ち受け画面にする勇気が必要**でしょう。そんなことをけむに巻いていると、高血圧などの合併症で、同期よりも何十年も早くあの世に行くしかことにつながるでしょうね。

マイ・ソリューションのご案内)

健康な体の基本は水素豊富水 [新元祖活性水素くん](#)

【 WISからのお知らせ 】

***** 天気で元気! *****

世界初 「ソリューションする気象会社」

防災メールなら **地震番**

<http://www.wis-x.co.jp/jishinban/jishinban.html>

トータル節水システム (**経費節減効果NO1**)

http://www.wis-x.co.jp/kachiaru/kachiaru_shouhin.htm#echoj

たのしい競馬に **「馬場コンディション情報」**

<http://babacondition.sblo.jp/>

減災とセキュリティ **「ミスター防災」**

<http://mrbosai.sblo.jp/>

取れたて安全・安心農産物 **「直売所NOW」**

<http://chokubaisho.sblo.jp/>

天気と健康のお話 **「ウェザー&ビューティ」**

<http://weatherandbeauty.sblo.jp/>
